

指針に基づく情報公開

放射線影響研究所では、個人情報保護法に基づく研究倫理指針を遵守し、この研究については、対象となる方のお一人ずつに直接説明を行い同意を得る代わりに、情報を公開することにより試料・情報を利用させていただいています。

研究成果は学会や学術誌等で発表されますが、お名前、ご住所などの情報が公表されることはありません。

ご自身または代諾者等が、試料・情報をこの研究に使用してほしくないと思われる場合、研究計画の概要をご覧になりたい場合、その他研究に関することは「問い合わせ先」へご照会ください。ご照会された場合でも、なんら不利益を受けることはありません。

研究計画書番号	RP 4-10	研究期間	2002年1月より無期限
研究課題名	被爆二世臨床調査		
研究責任者（所属）	大石和佳、立川佳美、飛田あゆみ（放射線影響研究所）		
試料・情報の利用目的及び利用方法	利用目的： 放影研の被爆二世集団において、継続的な健康診断を受けていただくことにより、親の原爆放射線被ばくによる子どもの健康影響を調査します。調査を通して、被爆二世の方々の健康保持および福祉に貢献することを目指します。 利用方法： 調査対象者の方々の両親の原爆被爆状況に基づく被ばく放射線量の推定値と、本人の健康診断調査の結果（疾患、測定値など）を比較して、両親の原爆放射線被ばくによる本人の疾患リスクの大きさを統計的手法により推測します。その際、調査対象者は匿名化され、個人が特定されることはありません。		
他の機関への提供の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 提供先機関名：全国がん登録（国立がん研究センター）、広島県・広島市・長崎県の地域がん登録事業部門 <input type="checkbox"/> 無		
利用し、又は提供する試料・情報の項目（提供する試料・情報の取得の方法）	・利用する情報 1) 原爆被爆状況に関する親への対面調査および質問票調査に基づく情報 2) 被爆二世追跡調査（RP4-75-1）に基づく本人の生死および死因に関する情報 3) がん罹患に関する追跡調査（RP18-61 & RP 29-60）に基づくがん登録を利用したがん罹患に関する情報 ・提供する情報 1) 放影研での健診時に取得した対象者の氏名、性別、生年月日、住所および被爆二世追跡調査で取得した死亡年月日（個人照合のためがん登録実施機関へ提供）		
利用する者の範囲	放射線影響研究所 大石和佳		

	立川佳美 飛田あゆみ コローン・ジョン リンドナー・ハナ 山田美智子 吉田稚明 石原佳代子 佐々木伸夫 今泉美彩 中溝知樹 佐藤康成 内村有邦 永田知里 スポスト・リチャード 小野 悟 田邊 修 中村 典
試料・情報の管理に責任を有する者の氏名又は名称	大石和佳・立川佳美・飛田あゆみ (放射線影響研究所)
統括個人情報保護管理者	放射線影響研究所 業務執行理事 児玉和紀
問い合わせ先	【研究担当者】 氏名：大石和佳 公益財団法人 放射線影響研究所 臨床研究部 住所：広島市南区比治山公園 5 番 2 号 TEL：082-261-3131 氏名：飛田あゆみ 公益財団法人 放射線影響研究所 臨床研究部 住所：長崎市中川 1 丁目 8 番 6 号 TEL：095-823-1121